

遠州信金、中古機械の紹介で連携

【浜松】遠州信用金庫（浜松市）は新生銀行グループで中古工作機械や建機などのリースを手掛ける昭和リース（東京・文京）と業務協定を結んだ。取引先で生産性向上や人手不足解消を目指す中小企業に、昭和リースが中古の工作機械や建機を紹介する。遠州信金の守田泰男理事長は、静岡県西部の基幹産業の自動車のEV（電気自動車）化や自動運転化対応に触れ「部品の試作などに取り組むため、中古機械の需要が高まる」と説明。遠州信金は2017年12月、オリックスと工作機械で同様の契約を結んでいる。昭和リースとの協定で、紹介できる機械の種類や量をさらに増やす。